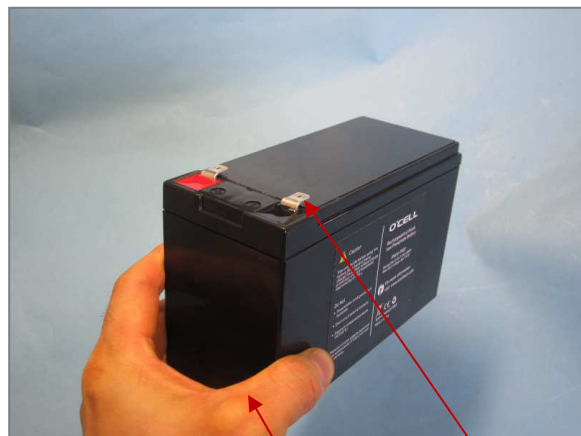


軽量フェライト 12V電池 GBL-1275 (フィールド用 12V×7.5Ah 軽量リチウムバッテリー)

ジオテクサービス株式会社 2015/06/18

■特徴



- 小型シールドバッテリー (12V×7.2Ah クラス) に代わる、軽量リチウム・フェライト(鉄)バッテリーです。
- 価格は鉛電池の2倍と高めですが、重量が約3分の1と軽いため、運搬の労力やコストが削減できます。
- 性能は従来の鉛蓄電池と同等以上で、ソーラと組み合わせ、長期の独立電源として運用できます。
- 一般的なりチウムイオン電池に比べ、瞬発力は劣りますが、持久力や耐久性が高く、過熱や発火の危険が少ない特徴があり、屋外型のソーラ電源に最適です。

■主な仕様 ※片手で持てる軽さ。 ※外形は7.2Ahシールドバッテリーと同等。端子幅が6.4mmなので既存の4.8mmの差し替えには注意。

項目	リチウム・フェライト バッテリー GBL-1275	【参考】一般的な鉛シールドバッテリー
概要	 リチウム・フェライト(鉄)型の軽量蓄電池です。7.2Ah バッテリーと置換えます。定格電圧が鉛バッテリーに比べ 0.6Vほど低い ので充電器の選定にご注意ください。	 通信・計測用で長年の実績のある、小型制御弁式鉛蓄電池です。液漏れせず、自己放電が少ない特徴があります。
公称電圧	12V (標準電圧=13.2V)	12V (標準電圧=13.8V)
最低電圧	11.0V (8.0V で過放電保護により出力停止)	10.5V (11.4V 以上奨励)
最大電圧	13.8V (15.6V で過充電保護により充電停止)	15.0V (14.4V 以下奨励)※-30mV/°C(25°C)
定格容量	7.0~7.5Ah(0.2C で充放電した場合)	7.2Ah(20 時間放電の場合)
期待寿命 注1) サイクルユース:充放電	500 回(25°C) ※充電:0.2C、14.0V 又は電流 0.05C で充電停止。放電:0.2C、10.5V で放電停止。	200 回以上(25°C) ※充電:14.5V 定電圧充電。放電:0.25C で放電。
スタンバイ(フロート)ユース:常時充電 注1)	3 年以上 (2015 年時点で最長 3 年の運用実績あり) ※13.0V で連続充電	2~4 年 (25°C, 40°Cでは 1~2 年に短縮) ※13.6V 連続充電、0.25C で放電し能力確認。
自己放電 注1)	9 ヶ月(25°C), 3 ヶ月(35°C)、湿度 60%環境	9 ヶ月(25°C), 4 ヶ月(40°C)
最大充電電流	7.5A (20°C) ※3.5A 以下での充電を奨励	7.2A (25°C)
最大放電電流	15A (20°C) ※瞬間放電電流 30~50A(7~20msec) ※短絡保護あり。短絡時切断。再充電で復帰。	14.4A(5 分以下) ※瞬間放電電流 108A(5 秒)
外形寸法	L151×W65×H94mm(電極部 99mm),公差±1mm	同左
重量	1.05kg (ケースは ABS 樹脂製)	2.70kg (ケースは ABS 樹脂製)
端子形状	ファストタブ差込端子台 F2 型(幅 6.35×厚さ 0.8mm) 例:ニチフ TMEDN 630809-FA(赤) 630820-FA(青)	F1 型(幅 4.75×厚さ 0.8mm) 例:ニチフ 480809-FA(赤) 480820-FA(青)
使用温度	充電: 0~45°C, 放電: -10~55°C	充電: 0~40°C, 放電: -15~50°C

注1) 期待寿命及び自己放電特性は、定格容量が約70%に低下するまでの時間・回数で表現。

【標準価格】

バッテリー本体 ¥16,000 円(税別,送料込-離島除く)

バッテリー架台 ¥6,000 円(税別,※送料別)

差込端子 2 個 ¥120 円(税別,※送料別)

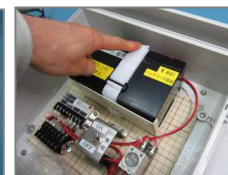
(※送料:1,000 円/1 回 但しバッテリー同時購入は送料無料)



端子(左が F2 幅広型)



バッテリー架台



制御盤組込み例